



2021年2月3日

各位

会社名 エーザイ株式会社
 代表者名 代表執行役 CEO 内藤 晴夫
 (コード番号 4523 東証第1部)

問合せ先
 執行役 チーフ IR オフィサー兼
 ステークホルダーコミュニケーション担当
 佐々木 小夜子
 (TEL 03-3817-5120)

2021年3月期業績予想(IFRS)の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月13日に公表した2021年3月期(2020年4月1日から2021年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせします。

記

1. 2021年3月期の連結業績予想数値の修正(2020年4月1日から2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A) (2020年5月13日発表)	719,000	88,000	90,000	67,500	67,000	233円00銭
今回修正予想(B)	647,000	52,000	52,500	40,000	39,500	139円00銭
増減額(B-A)	△72,000	△36,000	△37,500	△27,500	△27,500	
増減率(%)	△10.0%	△40.9%	△41.7%	△40.7%	△41.0%	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	695,621	125,502	128,063	122,467	121,767	425円01銭

2. 修正の理由

<売上収益>

COVID-19による事業活動への影響が長期化し、当初の想定より上回っていることを踏まえ、主力品を中心に売上予想を見直しました。また、抗がん剤「レンビマ」の売上予想を変更したことにより、当期に計上を予定していた Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A. (以下、米メルク社)からの販売マイルストーンペイメントの一部について、翌期以降の計上予定へと見直しました。その結果、売上収益は前回予想から720億円減となる6,470億円を見込んでいます。

<利益>

COVID-19による一部臨床試験の遅れや販促活動の制限に伴う費用の減少が見込まれます。一方、米メルク社からの販売マイルストーンペイメントの一部が翌期以降の計上予定となったことによる売上総利益の減少に加え、将来の企業価値向上に資する抗アミロイドβ抗体アデュカヌマブ(Biogen Inc.と共同開発)の承認を想定した上市準備や「レンビマ」の適応拡大に係る研究開発などへの積極的な投資を継続するため、営業利益は、前回予想より360億円減となる520億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は、前回予想より275億円減の395億円を見込んでいます。期末配当金は1株当たり80円を予定し、年間配当金の予定(前期と同額の1株当たり160円)に変更はありません。

(注意事項)

上記に記載した予想数値は、本資料公表日現在において入手可能な情報に基づき作成しています。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上